

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第4週（2025年1月20日～2025年1月26日）

令和7年1月30日

★インフルエンザ警報が発令中!! A型の報告が大半を占めています。

★インフルエンザの報告は、減少しています。(今週：6.83、先週：19.50)

★インフルエンザによる学級閉鎖等は、県全体で45校75クラスの報告がありました。

★新型コロナウイルス感染症の報告は、継続しています。(今週：7.83、先週：5.83)



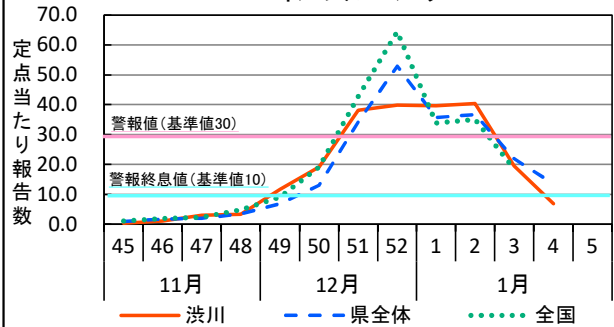
全数報告疾患

【五類】侵襲性インフルエンザ菌感染症…1件（5歳未満・男性）

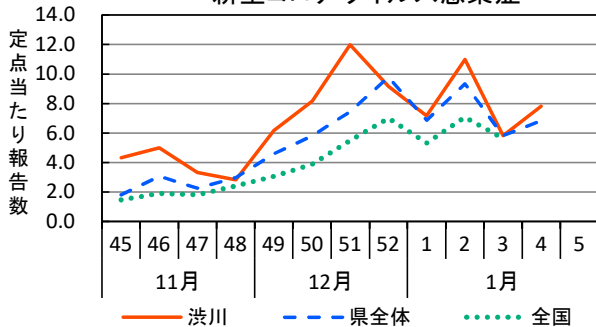
伝染性紅斑（リンゴ病）について

伝染性紅斑は、ヒトパルボウイルスB19による感染症です。小児に多いですが成人も感染し、**妊婦は流産のリスクがある**ため特に注意が必要です。約10～20日の潜伏期間のあと、**微熱やかぜの症状**などがみられます。その後、**頬にリンゴのような赤い発しん**が現れ、続いて**手足に紅斑**が広がります。ただし、発しんが現れたときには感染力もほぼ消失しているため、日頃からのこまめな手洗いや、「咳エチケット」を心がけることが予防や感染を広げないために大切です。

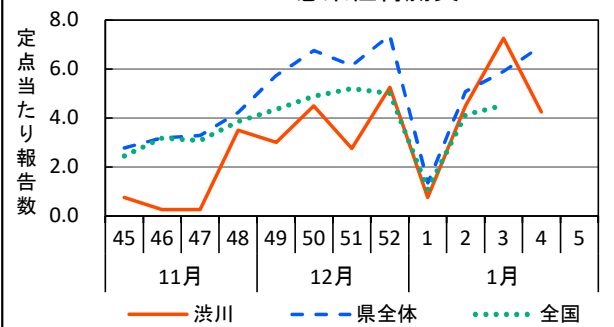
インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



感染性胃腸炎



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ／COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体		渋川	県全体
インフルエンザ	6.83	13.45	急性出血性結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	7.83	6.84	流行性角結膜炎	-	0.43
R Sウイルス感染症	1.00	1.15	基幹定点把握疾患		
咽頭結膜熱	-	0.19	疾病名	定点当たり報告数	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	1.17		渋川	県全体
感染性胃腸炎	4.25	6.94	細菌性髄膜炎	-	-
水痘	0.25	0.47	無菌性髄膜炎	-	-
手足口病	-	0.09	マイコプラズマ肺炎	-	0.56
伝染性紅斑	0.50	0.87	クラミジア肺炎	-	-
突発性発しん	0.25	0.26	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.02	インフルエンザ（入院患者）	1.00	4.33
流行性耳下腺炎	-	0.02	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	3.00	6.00

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166